

就任のあいさつ

副院長
内田 恵一



本院は三重県立医科大学附属塩浜病院を前身とする歴史ある病院で、先輩医療スタッフのスキルやノウハウの蓄積を受け継ぎつつ常に進歩し、安全で最良の医療を患者さんに届けるため、全スタッフが日夜精進しています。救急医療対応だけでなく、入院前から退院・転院・外来通院まで、地域の医療機関と密に連携しつつ、素晴らしいスタッフが患者さまとご家族に寄り添ってサポートいたします。安心して信頼して本院を選んでいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

眼科医
田中 康平



令和8年4月から眼科に赴任した田中康平です。専門分野は緑内障です。今後は従来行ってきた一般外来診療に加えて、①白内障や緑内障に対する手術、②加齢黄斑変性等に対する硝子体注射、③緑内障に対するレーザー治療、以上の3点を新規治療として開始します。外来も改修し、新しい検査機器も多数導入し、より充実した診療環境で地域住民の皆さまの「見える」をサポートします。どうぞよろしくお願いいたします。

看護部長
佐藤 規子



令和8年4月より看護部長に就任いたしました佐藤規子と申します。看護部長に就任し、責任の重さを改めて感じております。患者さまの思いに寄り添い、対話を大切にしながら、地域の医療機関とも連携し、皆さまが安心して医療を受けられる体制づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

「メディカル・スリムアップ外来」開設

2026年5月1日より、肥満症の改善を目的とした専門外来を開設しました。高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病や、変形性関節症などの運動器疾患と関連した肥満症に対し、専門医による食事・運動療法を基本に、必要に応じて薬物療法を組み合わせた体重管理を行います。保険診療に対応しています。

【増田 純 医師からのコメント】

「肥満症を、医学的に診て、支えます」

肥満症は放置すると高血圧や心筋梗塞、脳卒中などの重大な病気につながるため、「治療が必要な病気」とされています。

「生活がだらしないから」といった誤解を受けやすい疾患ですが、自己管理の問題だけでなく、遺伝的素因など、自分ではコントロールしにくい要因が複雑に関係します。

当院では医師と管理栄養士が連携し、栄養指導や生活習慣の見直しを通じて、体質や生活に合わせた無理のない治療をご提案いたします。まずはお気軽にご相談ください。

■診療日時 月～金 9:00/9:30

- ・かかりつけのクリニックから予約できます。
- ・予約なしでも受診できますが、紹介状をご持参ください。



休診情報

完全休診 皮膚科…………… 5月29日(金)
精神科…………… 6月 5日(金)

都合により変更させていただく場合がありますので、最新の情報はウェブサイト、電話・メールにてご確認ください

外来診療医師情報

059-345-2321 午前8:30～午前11:30

詳しくはお問い合わせください

最新の外来診療医師担当についてはこちらからご確認ください WEB▶



医療センターニュース

Medical Center News



フレッシュな67人を迎え

新年度が始動

眼科など治療の幅さらに広がる

新保秀人
理事長兼
病院長
インタビュー

特集

INTERVIEW

新保秀人理事長兼病院長インタビュー

記事全文は
こちら



診療科の充実など 地域でのあらたな役割果たす

理事長・病院長プロフィール

1979年三重大医学部卒業。同大附属病院で研鑽し、1989年にリサーチフェローとして米国ハーバード大に留学。帰国後、三重大附属病院で教授などを経て2005年に副院長。2015年から三重大副学長、三重県立総合医療センター理事を務め、2018年から現職。

新年度が始まり、三重県立総合医療センターも新任医師、看護師、技師などフレッシュな67人が加わっての新体制になりました。患者さまのため、地域のため、センターのスタッフ全員がそれぞれの部署で力を尽くします。新年度は眼科に新しい医師を迎え、難しい手術もできるよう機材も整えました。2024年春に最新機器を導入した放射線治療棟や新しい手術室も効果を上げており、引き続き、治療の幅が広がります。これからの病院の運営も含め、新保秀人理事長兼病院長がお話します。

眼科に新しい医師、機材もあらたに整備

これまでの担当医師は2025年度で定年を迎えました。そのため、その後の眼科をどうすべきか、2年ほど前から大学や地域の意見も聞きながら検討してきました。実際のところ、眼科は非常に奥が深く、検査などに使う光学的機器など、続ける以上は、それなりの投資も必要でした。やる以上は、覚悟もないとできません。

検討の結果、この地域で私たちが眼科の役割を果たすことができ、一定の入院患者を迎える状況になりそうだとの見通しもできました。そこで、20種近くの新しい機器を購入して、経験豊富な医師をあらたに迎えられることになりました。これによって、合併症を持つ人に対する難しい手術にも対応できるようになり、地域での一定の役割を果たしていけると考えています。

非常に専門的な手術は大学が行い、最近では白内障治療に民

間医院も意欲的です。その中で、当院がどんな役割を果たしていくかです。例えば高齢者の中には糖尿病もあって目も心配という方もみえる。眼科は多くの診療科との関係も深い部署ですので、治療や手術などで私たち専門分野での役割を果たしていけるだろうと考えています。

放射線治療の効果が上がる

一昨年春に施設を一新した放射線治療の体制は、これまで手が届かなかった臓器の治療や、痛みを抑える緩和治療に効果を発揮しています。放射線の治療件数は2～3年前は年間3,000件ほどだったのですが、2025年度は4,000件を超えました。かなりの増え方だと思います。

最新の治療機器なので、これまでよりもできることが増え、期待されることもあります。また、がん治療に対する放射線治療の役割が大きくなっています。

米国などに比べ、日本ではがんに対する放射線治療の役割はまだ小さいのですが、欧米のように高くなっていくだろうと考えられています。数字を出すのは難しいのですが、日本でも、がん患者さまの中での放射線治療の寄与率は徐々に上がっています。放射線治療はとても大事なことで、この流れが定着すればと思っています。

こうした流れの中で、これまでの切開手術に比べ、乳がんの治療などからだへの負担を少なくできるようになった治療も始まりました。

(ここからは医療センターニュースWEB版に続きます)

新任医師を 紹介します

令和8年度 4月着任新任医師が

13名赴任しました。

よろしくお願いいたします。



脳神経内科

井澤 慎太郎



脳神経内科

岡本 果林



整形外科

菊谷 望未



泌尿器科

三田村 高志



消化器・一般外科

山下 真司



泌尿器科

寺邊 隆史



消化器・一般外科

水野 成紀



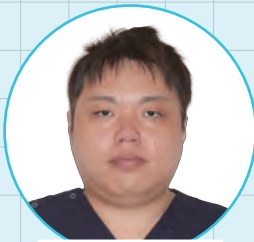
循環器内科

大泉 博暉



乳腺外科

中村 佳帆



産婦人科

長田 和昌



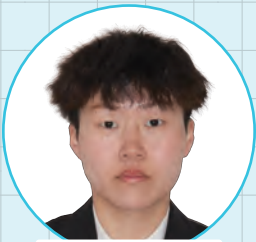
耳鼻咽喉科

辻 龍佑



眼科

田中 康平



消化器・一般外科

内山 耀

令和8年度 採用者の辞令交付式

令和8年4月1日に令和8年度採用者の辞令交付式が行われました。

薬剤師 樋口 凜

趣味:書道

仕事への抱負:学びを重ね、安心と信頼を届ける丁寧な関わりを心がけます。

視能訓練士 石垣 沙久来

最近ハマっている事:パン屋さん巡り

仕事への抱負:視能訓練士としての責任を持ち、正確な検査と、患者さまに安心していただけるよう丁寧な対応を心がけて頑張ります。

今年の目標:日々の業務の理解を深めるだけでなく、新しい分野にも挑戦し、より幅広い知識と技術を身につけたいです。

看護師 吉田 彩乃

ハマっている事:ゴルフ

仕事への抱負:1年目として基礎を大切に、先輩方から多くを学びながら、知識と技術を着実に身につけていきたいです。

今年の目標:体調を管理し、元気に出動する。

看護師 吉原 利音

趣味:岩盤浴

仕事への抱負:先輩方から多くのことを学び、笑顔と丁寧な看護を心がけ、日々成長できるよう頑張ります。

理学療法士 城島 直人

趣味:アウトドア(キャンプ・スノーボードなど)

仕事への抱負:地域の皆さまの健康を支えられるように努めます。

今年の目標:登山で鈴鹿セブンマウンテン制覇